

# 第77回江戸川区総合体育祭秋季空手道大会実施要項

日時・場所	令和6年12月8日（日）	江戸川区総合体育館
参加資格	令和6年度江戸川区空手道連盟登録選手（区連加盟団体の所属選手）	
参加費	個人戦は形・組手両方で2000円（片方でも同額） 組手団体戦のみ出場の場合も同額	
競技種目	(1) 幼児男女形 (2) 小学1、2年男子形 (3) 小学1、2年女子形 (4) 小学3、4年男子形 (5) 小学3、4年女子形 (6) 小学5、6年男子形 (7) 小学5、6年女子形 (8) 中学男子形 (9) 中学女子形 (10) 一般男子形（高校生含む） (11) 一般女子形（高校生含む） (12) 一般有級男女形 (13) 一般シニア男女形（45歳以上）	(1) 幼児男女組手 (2) 小学1年男子組手 (3) 小学2年男子組手 (4) 小学3年男子組手 (5) 小学4年男子組手 (6) 小学5年男子組手 (7) 小学6年男子組手 (8) 小学1、2年女子組手 (9) 小学3、4年女子組手 (10) 小学5、6年女子組手 (11) 中学1年男子組手 (12) 中学2、3年男子組手 (13) 中学女子組手 (14) 少年男子組手 (15) 一般有級男子組手 (16) 一般有段男子組手 (17) 一般女子組手 (18) 男子団体組手

※表彰人数は参加者が ①32名未満4名 ②32名以上8名 を基準とする。

※参加人数が少ない種目では表彰人数も減少する場合がある。

※メダルの授与は各種目終了後コートにて行う。授与時および授与後短時間は保護者の  
写真撮影を許可しますので、この時のみ保護者のアリーナ入場を可とする。

※賞状は大会終了時に道場責任者に手渡し予定。もし筆耕が間に合わない場合は  
後日、事務局より道場責任者に届ける。

競技規定 (公財) 全日本空手道連盟競技規定（昨秋から施行されている新ルール）に準じて  
江戸川区空手道連盟申し合わせ事項も用いて行う。不測の事象は審判長に一任する。

競技方法 【形競技】

- 幼児 : 全空連基本形を2名同時で点数制で行う。(すぐ決勝)
- 小学生 : 予選は全空連基本形をフラッグ制で行う。  
 決勝(32名以上ならベスト8、32名未満ならベスト4)は自由形を2名同時で点数制で行う。  
 小学1、2年のみ同一の形で可。他は予選と決勝で形を変えること。
- 中学生 : 予選は全空連基本形か全空連第一指定形をフラッグ制で行う。  
 決勝(32名以上ならベスト8、32名未満ならベスト4)は自由形を1名ずつ点数制で行う。予選と決勝で形を変えること。

**※一般男子～シニア男女の共通事項**

**8名以上のカテゴリーは2プール(2グループ)制で予選を行い、各プールの上位2名が決勝に進み計4名で決勝を行う。**

**7名以下のカテゴリーは、すぐに決勝とする。**

- 一般男子 : 予選は全空連指定形を1名ずつ点数制で行なう。  
 決勝は自由形を1名ずつ点数制で行う。予選で使用した形は不可。
- 一般女子 : 予選は全空連指定形を1名ずつ点数制で行なう。  
 決勝は自由形を1名ずつ点数制で行う。予選で使用した形は不可。
- 有級男女 : 予選は自由形を1名ずつ点数制で行う。  
 決勝は自由形を1名ずつ点数制で行う。予選で使用した形でも可。
- シニア男女 : 予選は自由形を1名ずつ点数制で行う。  
 決勝は自由形を1名ずつ点数制で行う。予選で使用した形でも可。

**【組手競技】**

- (1) 原則として3位決定戦は行わず3位を2名とする。但し人数が7名以下の種目では3位決定戦を行う。
- (2) 競技時間と勝敗は以下のとおり
- |             |       |        |
|-------------|-------|--------|
| 一般有段男子及び団体戦 | 2分    | 6ポイント差 |
| 上記以外の種目     | 1分30秒 | 6ポイント差 |
- (3) 団体戦は2名以上でエントリー可。但し、2名の場合は前詰めとしチームの初戦であっても勝敗が決した時点で終了とする。

**安全具・服装**

**(1) 組手競技の安全具**

	拳サポーター	メンホー	ボディプロ	脛・足甲	ファールカップ
幼児	○(ソフトなタイプのみ)	X	X	X	X
小学生	○(リバーシブルも可)	○	△	△	○(小5以上男子のみ)
中学生	○(グローブタイプ)	○	○	△	○(男子のみ)
少年	○(グローブタイプ)	○	○	△	○
一般女子	○(グローブタイプ)	○	○	△	X
一般男子	○(グローブタイプ)	○	△	△	○

○必須 △任意 X不要

※幼児の拳サポーターはグローブタイプ等ソフトなもののみとする。

※グローブタイプの拳サポーターは赤・青が望ましいが、白の使用も可。

一部会派の指定品である白の親指無しグローブタイプも使用可とする。

※ネット上でヘッドガード・ヘッドギアの名称で販売されている偽メンホーの使用は不可。全空連検定品のミズノ社製メンホーV型以上とする。

## (2) 服装

①女子は空手衣の下に白無地のTシャツを着用する。男子のTシャツ着用は不可。

②髪を束ねるゴムバンドは目立たない色（黒・こげ茶・紺）で2つままでとする。ヘアピンの使用は不可。

③貴金属は勿論のこと、ミサンガ等のカジュアルなアクセサリーも着用不可。

④マイ赤・青帯の使用を推奨します。無い場合は連盟備品の赤・青紐を使用。

## (3) 胸・腕マーク

無地か道場名・会派マークのみ可とし、学校名や都道府県名は隠す事。但し、隠す際は上から白布の縫い付けだけでなくテーピングで覆う事も可とする。

## (4) ゼッケン

サイズは約B5判横型とし、以下の要領で記入する。

### ①中学生以下

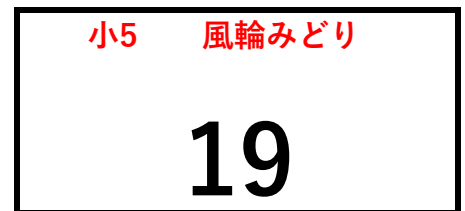
(ア) 上部に学年・氏名を男子は黒字、女子は赤字で書く。

(イ) 形の番号は左側に赤字で書く。

(ウ) 組手の番号は右側に黒字で書く。

(エ) 片方のみ参加の場合は中央に指定の色で番号を書く。

※ゼッケンのイメージ



### ②少年以上

概ね同様だが、上記の（ア）は不要とする。

③4辺縫い付けとする。4隅のみの縫い付け、テーピングどめは不可。

## (5) マスク

全種目で試合中のマスクの着用は任意とします。

## プログラムの氏名表記

主にアジア系外国人選手の氏名の漢字変換がなかなか出来なかったり、大会当日コートの呼び出し係が読めないという事象が多いので、プログラム上はカタカナ表記とさせていただきます。表彰対象となった場合にコートスタッフに渡してある「表彰選手氏名表」に正式な漢字を記入して下さい。賞状は漢字になります。

## その他

(1) 選手1名につき何名迄という帯同者の人数制限は設けません。

(2) アリーナ出入口や自販機周辺のエリアにレジャーシート等を使い場所取りする

行為はご遠慮下さい。

- (3) 上記エリアを含む館内を子供達が走り回らぬよう徹底指導願います。
- (4) アリーナ内（観客席も含む）では水分補給以外の飲食は禁止です。
- (5) 役員・審判員・運営スタッフ以外の方は昼食等の飲食はアーチェリー場を御利用下さい。
- (6) 審判をされる先生でマイ旗をお持ちの方は御持参下さい。
- (7) 審判員は笛を使用します。審判をされる先生は白い紐の黒い笛をご用意下さい。尚、ブザーはコート長或いはコートスタッフが使用します。

- (8) 今回はコート5面分のマットを敷きます。

コートの設営及び撤収には、いつもの倍以上の時間がかかります。

江戸川区の役員の先生方は勿論の事、各団体5～8名程度の協力が必要です。

つきましては協力してくださる方への声掛け、7:45に駐車場横の職員通用口から入館出来るように早めの集合をお願い致します。

撤収時も各団体5～8名程度の協力お願い致します。





